

菊池管内の小中学校保護者のみな様へ

- (1) 夢を実現するための”生きる力”を育成します。
- (2) ふるさとを愛する心を持つグローバル人材を育成します。
- (3) 自らの未来を切り拓き、社会に貢献できる人材を育成します。

これは、熊本県教育大綱『子どもたちの「夢」を育む(熊本の人づくり)』に示された、熊本県が取り組む教育方針です。

私たち菊池教育事務所員はこの方針により、菊池管内18518人の小中学生の幸せ実現のために働き、学校を応援しています。

また、菊池管内の42の小中学校では、42人の校長先生が先生たちと話し合って定めた学校独自の教育方針で、子どもたちの生きる力を育みながら、その成長を保護者の皆様とともに見つめています。

しかし、とても気になることもあります。不登校で学校に来ていない子どもたちが、昨年度末の調査では菊池管内に211人いました。この子たちに学校生活を通して”生きる力”を培い、ふるさとを愛する心を育て、自ら未来を切り拓く逞しさを身に付けさせる機会を与えることができていないということです。

教科の授業だけではなく、友だちと語り合ったり、時にはぶつかり合ったりしながら一緒になって何かをやりとげていくこと。先生や地域の人たちと関わりながら少しずつ大人になっていくこと。図書館で自分だけの世界を見出したり、部活動で心と体を鍛えたりすること。人と関わりながら自分自身を知り、他人を思いやることの大切さに気付くこと。そんなことを体験させてやれないことを、担任の先生だけでなくたくさんの先生たちが心配しています。もちろん、菊池の小中学校では、学校の中に子どもの居場所をつくったり、活躍できる場面をつくったりして、子どもたちの個性を伸ばし、自己有用感を高めています。しかし、不登校の解決のためには、一人一人、そして各家庭の実情に対応した取組が必要です。

子どもさんが登校を渋っていて悩んでおられる保護者のみな様、どうぞ、まずは担任の先生にご相談ください。菊池の小中学校では、スクールソーシャルワーカーやカウンセラー、市町の福祉関係者と連携して、本人はもちろん保護者の皆様のサポートをさせていただいています。きっとお力になれるはずです。

全ての子どもたちがたくさんの可能性を持っています。その可能性を実現させてあげましょう。まずは、担任の先生にお電話を。



【元気いっぱい花房小の子どもたち】